



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月7日

上場会社名 株式会社バイテック 上場取引所 東
 コード番号 9957 URL http://www.vitec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 今野 邦廣
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 成瀬 達一 TEL 03-3458-4619
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	32,691	33.3	656	243.5	615	228.0	385	206.2
27年3月期第1四半期	24,524	△1.7	191	△26.9	187	△41.1	125	△57.5

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 396百万円 (394.1%) 27年3月期第1四半期 80百万円 (△79.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	28.21	—
27年3月期第1四半期	8.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	60,873	13,296	21.8
27年3月期	56,460	13,157	23.3

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 13,294百万円 27年3月期 13,155百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	17	—	18	35
28年3月期	—				
28年3月期(予想)		25	—	25	50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

配当予想の修正については、本日公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	62,000	15.5	1,300	61.8	1,100	59.5	800	51.7	57.6
通期	145,000	22.2	3,500	43.8	3,000	49.3	2,000	40.3	144.1

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	14,376,358株	27年3月期	14,376,358株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	710,907株	27年3月期	727,607株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	13,657,001株	27年3月期1Q	13,993,901株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成27年4月～平成27年6月)におけるわが国経済は、政府による財政金融政策等の効果による円安、株高基調の中、企業業績は緩やかな回復基調で推移しているものの、消費税率引き上げの影響や、ギリシャ問題を抱える欧州経済の混迷、新興国経済の景気減速等が懸念される等、企業を取り巻く環境は不透明な状況が見られます。

エレクトロニクス分野におきましては、スマートフォンの出荷が引き続き伸びており、液晶テレビなどデジタル家電にも一部で復調の兆しが見える一方、デジタルカメラ市場については引き続き縮小傾向となっております。

環境・エネルギー分野におきましては、固定価格買取制度の見直しにより太陽光偏重からバイオマス、風力、小水力、地熱等の再生可能エネルギーがクローズアップされており、また、来年春に予定される電力小売全面自由化に向け、電力売買事業参入を検討する企業への大きなビジネスチャンスとなっております。

当社グループにおきましては、デバイス事業では車載向け半導体、パソコン向けCPUおよびアクセサリ製品が売上に寄与しました。環境エネルギー事業では、現在までに建設した累計23か所のメガソーラーの発電収入が売上・利益に寄与しました。一方、デジタルカメラ向けを中心にイメージセンサ、タッチパネル、メモリ製品の売上が減少しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は32,691百万円(前年同期比133.3%)となりました。利益面につきましては、経常利益は615百万円(前年同期比328.0%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は385百万円(前年同期比306.2%)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

1. デバイス事業

デバイス事業につきましては、車載向け半導体が引き続き好調に推移し、昨年度より新規取引を開始したパソコン向けCPUの売上が伸長したほか、パソコン用アクセサリ製品の販売が売上に寄与しました。また、住宅用蓄電池向けを中心にリチウムイオンバッテリーの販売が増加しました。技術開発については、車載オーディオナビ向けの開発として、スマートフォンの各種機能をディスプレイ表示させるソフトウェア開発が伸びました。一方、デジタルカメラ向けを中心に、イメージセンサ、タッチパネル、メモリ製品等の販売が減少しました。

その結果、デバイス事業の売上高は29,332百万円(前年同期比123.0%)、セグメント営業利益は149百万円(前年同期比63.5%)となりました。

2. 環境エネルギー事業

環境エネルギー事業につきましては、現在までに建設した累計23か所(前年同期は10か所)のメガソーラーの発電収入が売上・利益に寄与するとともに、太陽光パネル、パワーコンディショナー等、太陽光発電ビジネス関連商材の売上が前期に比較し大幅に伸長しております。また、新電力会社V-Powerは当社グループで建設するメガソーラー発電所を電源とした、電力小売を加速させております。

その結果、環境エネルギー事業の売上高は3,359百万円(前年同期比499.8%)、利益面については、前期初期赤字を計上しておりました太陽光パネル生産事業の黒字化もあり、セグメント営業利益は507百万円(前年同期は43百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末から4,412百万円増加し60,873百万円となりました。これは主に売掛金およびたな卸資産が増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末から4,272百万円増加し47,576百万円となりました。これは主に借入金が増加したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より139百万円増加し13,296百万円となりました。これは主に親会社株式に帰属する当期純利益の計上によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月8日の「平成27年3月期 決算短信[日本基準](連結)」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,646,710	3,271,329
受取手形及び売掛金	22,690,869	24,427,027
たな卸資産	13,787,292	16,400,568
未収入金	263,299	524,191
繰延税金資産	600,997	414,308
その他	554,365	674,659
貸倒引当金	△34,889	△35,014
流動資産合計	40,508,644	45,677,070
固定資産		
有形固定資産		
リース資産	9,287,266	9,802,008
減価償却累計額	△540,186	△692,017
リース資産(純額)	8,747,080	9,109,991
その他	3,841,401	3,971,331
有形固定資産合計	12,588,481	13,081,322
無形固定資産		
ソフトウェア	93,026	85,915
ソフトウェア仮勘定	111,100	176,956
のれん	92,366	85,878
その他	8,203	12,203
無形固定資産合計	304,697	360,954
投資その他の資産		
投資有価証券	413,293	461,652
出資金	1,791,544	321,544
長期貸付金	78,290	74,827
繰延税金資産	22,784	24,236
その他	822,096	939,742
貸倒引当金	△69,102	△68,320
投資その他の資産合計	3,058,907	1,753,682
固定資産合計	15,952,085	15,195,959
資産合計	56,460,730	60,873,030

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,380,615	17,237,201
短期借入金	10,880,968	16,375,383
1年内返済予定の長期借入金	645,000	545,000
リース債務	504,456	530,285
未払法人税等	153,646	152,717
賞与引当金	277,645	168,730
その他	1,842,335	1,716,538
流動負債合計	32,684,667	36,725,857
固定負債		
長期借入金	1,165,107	1,067,378
リース債務	8,493,715	8,876,815
繰延税金負債	177,463	62,190
退職給付に係る負債	261,176	258,908
資産除去債務	470,430	511,622
その他	50,873	73,619
固定負債合計	10,618,766	10,850,534
負債合計	43,303,434	47,576,391
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,244,234	5,244,234
資本剰余金	2,439,768	2,439,768
利益剰余金	5,397,819	5,510,112
自己株式	△555,086	△539,435
株主資本合計	12,526,736	12,654,681
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,537	35,710
繰延ヘッジ損益	16,105	△56,209
為替換算調整勘定	572,089	660,648
その他の包括利益累計額合計	628,732	640,150
非支配株主持分	1,826	1,806
純資産合計	13,157,295	13,296,638
負債純資産合計	56,460,730	60,873,030

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	24,524,195	32,691,333
売上原価	22,698,122	30,100,412
売上総利益	1,826,073	2,590,921
販売費及び一般管理費	1,634,849	1,934,000
営業利益	191,223	656,921
営業外収益		
受取利息	508	299
受取配当金	429	—
持分法による投資利益	12,769	48,966
為替差益	40,752	15,514
その他	12,197	51,896
営業外収益合計	66,657	116,676
営業外費用		
支払利息	50,630	103,837
債権売却損	11,346	15,010
その他	8,251	39,249
営業外費用合計	70,229	158,097
経常利益	187,651	615,500
特別利益		
固定資産売却益	2,060	—
特別利益合計	2,060	—
税金等調整前四半期純利益	189,711	615,500
法人税、住民税及び事業税	70,207	127,063
法人税等調整額	974	103,188
法人税等合計	71,182	230,252
四半期純利益	118,529	385,247
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7,295	△19
親会社株主に帰属する四半期純利益	125,824	385,267

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	118,529	385,247
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,081	△4,826
繰延ヘッジ損益	7,958	△72,315
為替換算調整勘定	△58,285	86,336
持分法適用会社に対する持分相当額	—	2,222
その他の包括利益合計	△38,245	11,417
四半期包括利益	80,284	396,665
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	87,579	396,685
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,295	△19

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	デバイス事業	環境エネルギー事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	23,852,073	672,122	24,524,195
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	23,852,073	672,122	24,524,195
セグメント利益又は損失(△)	235,004	△43,781	191,223

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	デバイス事業	環境エネルギー事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	29,332,147	3,359,186	32,691,333
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	29,332,147	3,359,186	32,691,333
セグメント利益	149,323	507,597	656,921

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。